

2016 地震防災フォーラム

土木学会認定CPDプログラム
建築CPD情報提供制度対象
JSCA建築構造士登録更新点数5点



スーパーコンピュータによる地震被害評価と 災害情報共有・利活用の現状とこれから

建設交流館グリーンホール

平成28年1月15日(金)13:30~16:50

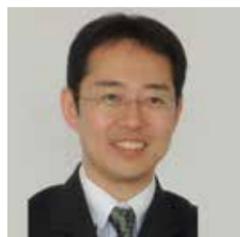


Profile

Program



堀 宗朗 東京大学地震研究所教授。同 巨大地震津波災害予測研究センター長/理化学研究所計算科学研究機構 総合防災・減災研究ユニット長
統合地震シミュレーションの開発、建造物のメタモデリング、などの研究テーマに取り組む。代表的なプロジェクトに、「原子力発電プラントの地震耐力予測シミュレーション(2007年CREST,JST)」、「防災・減災に資する地球変動予測(2011年HPCI 戦略プログラム,RIKEN AICS)」などがある。Ph.D.(University of California, San Diego)。



臼田 裕一郎 国立研究開発法人 防災科学技術研究所社会防災システム研究領域災害リスク研究ユニット副ユニット長
「災害リスク情報の利活用に関する研究」およびレジリエント防災・減災研究推進センターのプロジェクトディレクター、自然災害情報室室長を兼任。日本リスク研究会理事。個人の自助、地域の共助、自治体や国の公助までを対象に、災害情報の共有・利活用の研究に広く従事。専門は環境情報学、博士(政策・メディア)。

13:30 ~ 13:40
開会挨拶

京都大学大学院 教授 林 康裕

13:40 ~ 14:00

関西地震観測研究協議会 2015年活動報告

事務局 赤澤 隆士

14:00 ~ 15:15

スーパーコンピュータを利用した建造物と都市の地震シミュレーション
東京大学地震研究所 教授 堀 宗朗

15:15 ~ 15:30

休憩

15:30 ~ 16:45

連携と協働に基づく災害情報の共有と利活用

防災科学技術研究所 主任研究員 臼田 裕一郎

16:45 ~ 16:50

閉会挨拶

神戸大学大学院 准教授 向井 洋一

17:00 ~ 19:00

懇親会

ー建設交流館 地下1階レストラン ベルデプラムー

主催：関西地震観測研究協議会（関震協）

協賛：(公社)土木学会関西支部 / (公社)日本地震学会 / (公社)地盤工学会関西支部 / (一社)日本建築学会近畿支部 / (一社)日本地震工学会 / (一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部 / 関西ライフライン研究会 / 特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会

後援：(一社)日本建築構造技術者協会関西支部

■場所：建設交流館グリーンホール（大阪市西区立売堀2-1-2 TEL:06-6543-2551）

■参加費：一般2,000円(資料付)/学生は無料(資料代別途1,000円) ■懇親会参加費：4,000円

■お申込・お問合せ先： 関西地震観測研究協議会事務局 担当:高田 {氏名/所属/電話番号/FAX番号/E-Mailアドレス} をご記入の上、E-MailもしくはFAXにてお申込み・お問合せ下さい。E-Mail: takada@geor.or.jp / FAX:06-6941-8882 ※当日申込みも承ります。

■参加費のお支払い：下記銀行口座にお振込下さい。恐れ入りますが振込手数料は各自ご負担願います。

【三井住友銀行 立売堀(いたちほり)支店 普通No.0398512 口座名:関西地震観測研究協議会 会計担当 岩崎好規(いわさきよしのり)】※当日現金払いも可能です。